

地域の環境保全活動における環境カウンセラーの役割

NPO法人 岡山環境カウンセラー協会

OPECA

Okayama Prefecture Environmental Counselors Association

- OPECAは、環境省に登録された岡山県の**環境カウンセラー**とその支援者の集まりです。
- 市民や事業者の環境保全に関する相談に応じ、**環境パートナーシップ**を形成しながら環境保全活動を推進しています。

OPECAは、環境カウンセラー全国連合会(ECU)に所属し、全国的な活動も推進しています。

環境カウンセラー地域組織と、その連合体「環境カウンセラー全国協議会 (ECU)」は、複雑かつグローバルな環境問題に取り組む専門家の力を結束させ、さらに環境省の提唱する「環の国」日本作りに貢献しています。

岡山環境カウンセラー協会 三宅直生

1 地域における活動

1997年環境カウンセラー(市民部門)登録

**面接日の葉書に気づいたのが面接日の翌日
岡山県の市民部門第1号にないそこねる**

環境カウンセラーに登録して変わったこと

尊敬されると思った

活躍の場が増えると思った **が変化なし**

やはり基本は自分の足で活動の場を開拓

自分の立場・能力から個人での活動の限界を実感

岡山環境カウンセラー協会の設立に参加

1 地域における活動紹介

全国環境カウンセラーと
指導者養成セミナー開催



県民局と連携して水辺教室



環境カウンセラー同士
が連携して植樹



公民館で子供対象
の環境学習



1 地域における活動

1 個人ではなく連携をとる

- ・行政や企業の環境カウンセラーと仲良く
- ・Win-Winの関係になるように考える

2 目先の利害にとらわれない

- ・自分の立場を冷静に判断
- ・活動が所属（勤務）先のメリット

環境カウンセラーが連携して地域で協働

1 地域における活動紹介

学校・行政・企業の環境カウンセラー
が連携：バイオマス講演会



学校・行政の環境カウンセラーが協力
水草回収 : 池の浄化



地球環境セミナー



行政と環境カウンセラー同士の連携



勤務先の学校が環境大臣表彰を受賞
(勤務先のPR)

2 地域における環境保全活動(エネルギーの地産地消を目指す)

地域における環境保全活動

環境問題
経済問題
教育問題

個別に起きている事象ではなく、
複雑に絡み合って発生

地域の問題

- ・ 少子高齢化
- ・ 雇用の喪失
- ・ 地域コミュニティの崩壊

学校・行政・企業の環境カウンセラーが連携して
環境保全活動をとおして地域の問題に取り組む

- ・ 地産地消で地域コミュニティの再生と雇用の創出
- ・ 学校の環境カウンセラーと行政が連携して地域の障がいを持った人や一人暮らしの高齢者と環境を題材に交流

2 地域における環境保全活動(エネルギーの地産地消を目指す)

協働

学校・行政・企業の環境カウンセラーが連携して活動



紙シュレッダー屑



ペレットストーブ

暖房



協働



3 東日本大震災とのかかわり(エネルギーの地産地消を目指す)

被災状況調査2011年4月・宮城県石巻市



企業の環境カウンセラーが被災状況調査

2011年4月



がれきには木質が多い

2011年3月11日 東日本大震災発生

3 東日本大震災とのかかわり(エネルギーの地産地消を目指す)

環境カウンセラー全国連合会と

市民の想いを聞く

2011年10月福島県

福島原発近くの状況
2011年10月福島県



放射線量の測定
2.125 $\mu\text{Sv}/\text{h}$

2.125 $\mu\text{Sv}/\text{h}$
↓
年間18.6mSv

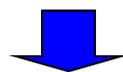
基準値の19倍
平常時は
1mSv以下
が基準値

3 東日本大震災とのかかわり(エネルギーの地産地消を目指す)

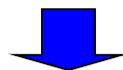
学校・行政・企業の環境カウンセラーが連携して活動してきた

「再生可能エネルギーで地域を再生！」

**東北地方も岡山県北も森林には恵まれている
震災の復興にも役立つだろう、そして今後は
地域と地域を結びつけて発展させよう**



**ペレットストーブ・ペレットコンロ・ペレット
燃料を被災地に寄贈しよう**



行政（岡山市ESD推進室）の紹介で寄贈先が決定

3 東日本大震災とのかかわり(エネルギーの地産地消を目指す)



ペレットストーブ
贈呈式

ペレットストーブ

宮城県南三陸町伊里前
仮設テント商店街
ペレット燃料を寄贈

5 津山工業高校との連携
2011年12月

入ってすぐの所に
ペレット燃料を積む



3 東日本大震災とのかかわり(エネルギーの地産地消を目指す)

津山工業高校との連携 2011年12月

復興支援住宅のペレットボイラーへ燃料を提供



3 東日本大震災とのかかわり(エネルギーの地産地消を目指す)

RQへ ペレットコンロとペレット燃料を寄贈

短期的には、お金が底をつきかけているので
支援金ありがたい

将来的な復興には若者を呼び戻して地域の再生につなげることが重要

→ 若者の働く場が必要

そのためには食やエネルギーの自給率を高める努力が必要

3 東日本大震災とのかかわり(エネルギーの地産地消を目指す)

津山工業高校との連携 2011年12月

津山市民への報告会



今後は地域と地域を結びつけて発展させよう

4 おわりに

環境カウンセラーとして活動して

○実感していること

地域を含め協働を継続するためには

Win-Winの関係になるように考える

○ Win-Win の関係の基になるもの

○おもしろい(話がおもしろい、活動が楽しい)

○役に立つ(金になる、自己実現の場になる)

私の場合 → 有意義な生活が送れ、自己実現が図れた

○特に感じていること → **知識・技術を乗り越える**

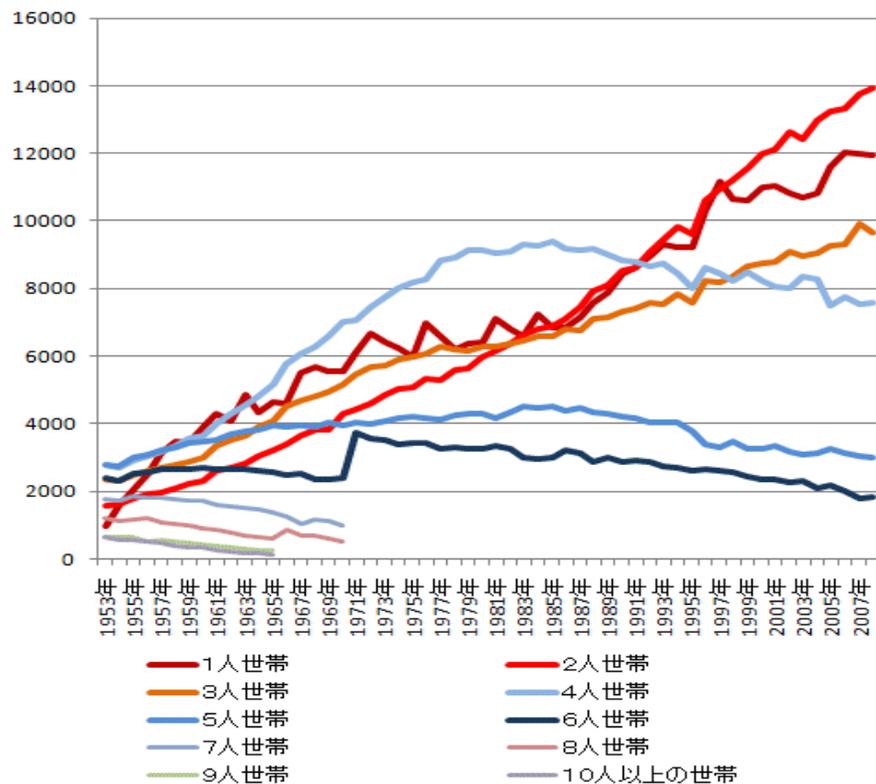
→ **視点の問題、感性の問題**

4 おわりに

3人以下の世帯だけが増加。
特に1・2人世帯は急増

日本は、国勢調査の結果では
1970(昭和35)年調査で**高齢化社会(7.1%)**に
1995(平成7)年調査で**高齢社会(14.5%)**に、
2007(平成19)年に**超高齢社会(21.5%)**になった。

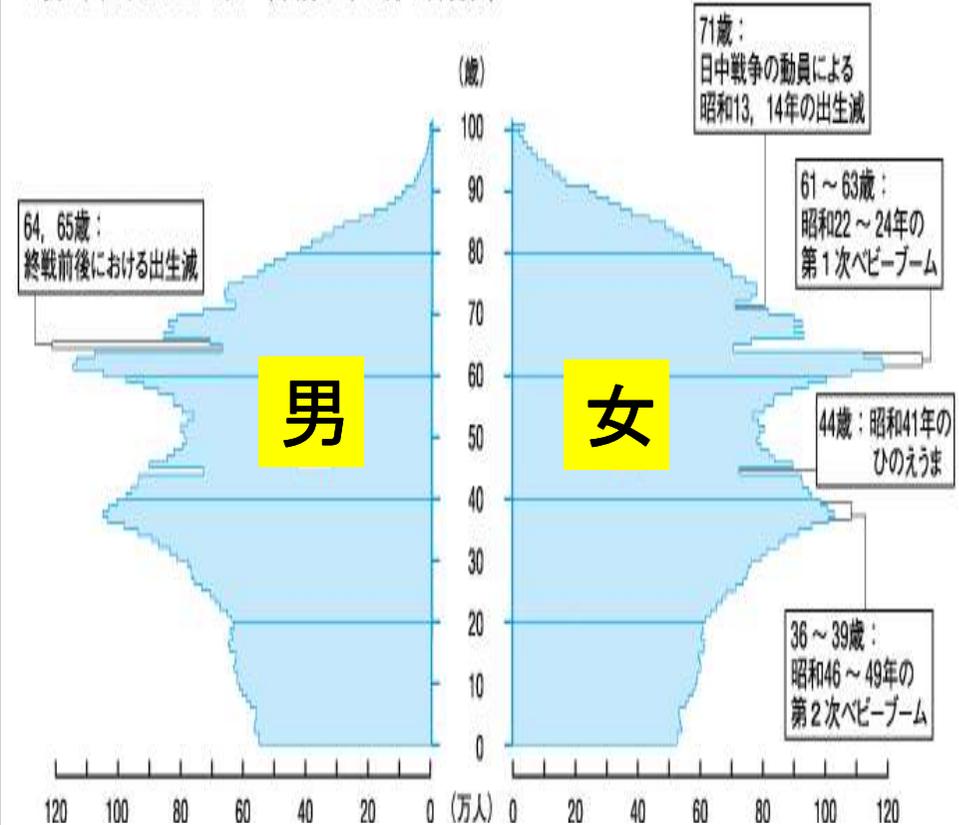
世帯人数別世帯数推移(1953年～2008年、千人)



※1966年～1970年は8人以上の世帯数を一括、1971年以降は6人以上の世帯数を一括している

<http://www.garbagenews.net/archives/1344620.html>

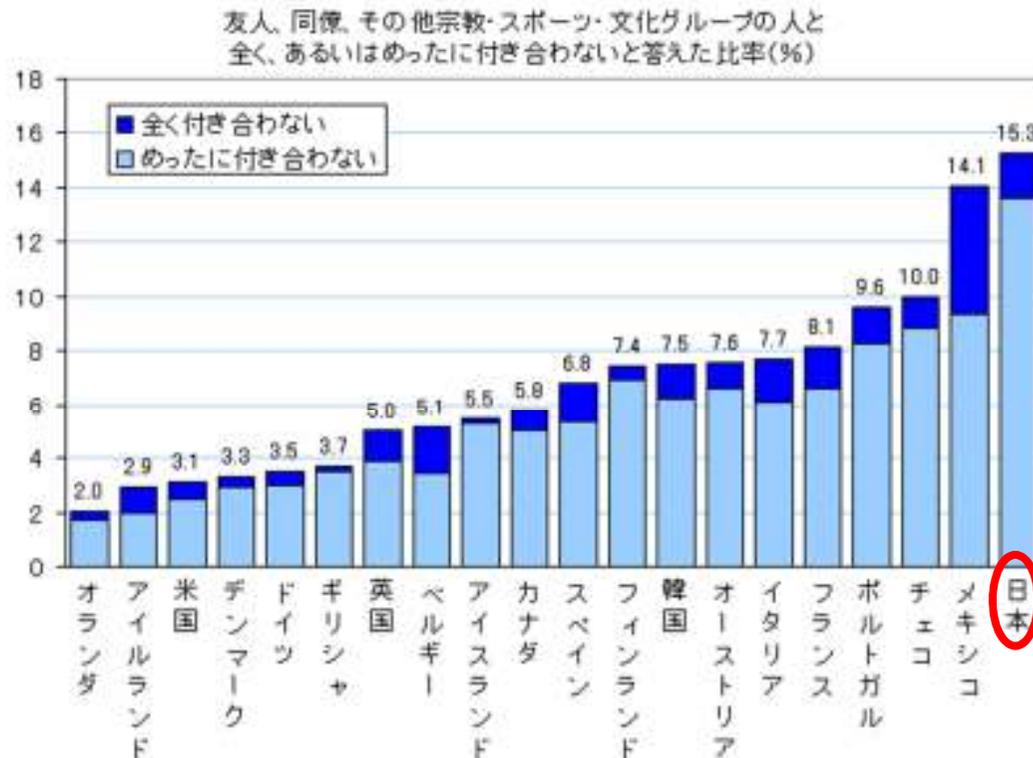
4 我が国の人口ピラミッド(平成22年10月1日現在)



<http://www.stat.go.jp/data/nihon/g0402.htm>

4 おわりに

社会的孤立の状況(OECD諸国の比較)



<http://www2.ttcn.ne.jp/honkawa/9502.html>

(注) 原資料は世界価値観調査1999-2002。英国はグレートブリテンのみ。

(資料) Society at a Glance: OECD Social Indicators - 2005 Edition

無縁・孤立社会

社会的ニーズの
多様化・複雑化

超高齢社会

- ・公的サービスの財源不足
- ・行政スリム化

公助から共助へ

環境の問題も社会の問題も教育の問題もそれらは個別に起きている事象ではなく、複雑に絡み合っ
て発生している

4 おわりに

公助から共助への流れ

これまでは・・・地方公共団体が地域経営の主役

行政の変化 → 行政改革、非常勤職員への置換え
人員削減、アウトソーシング

地域 → 住民ニーズの多様化、複雑化、複合化
地域課題の多様化、高度化、複雑化、複合化

- ・今までの行政の政策では担いきれない状況
- ・ニーズに応えるだけの資金や人手がない

これからは・・・地方公共団体と、住民・企業・NPO
などとの協働・連携

4 おわりに

- **近隣住民あるいは地区単位で、可能な範囲で無理なく組織的かつ継続的に行う活動。**

- 高齢者見守り活動
- 声かけ・話し相手活動
- ゴミ分別・ゴミ出し援助活動
- ふれあいサロン活動
- 男性料理教室
- 子どもの安全

地域の仲間に入る
地域の課題が見えてくる

民生委員、愛育委員、ボランティア等を中心に、全国で活発に取り組まれる

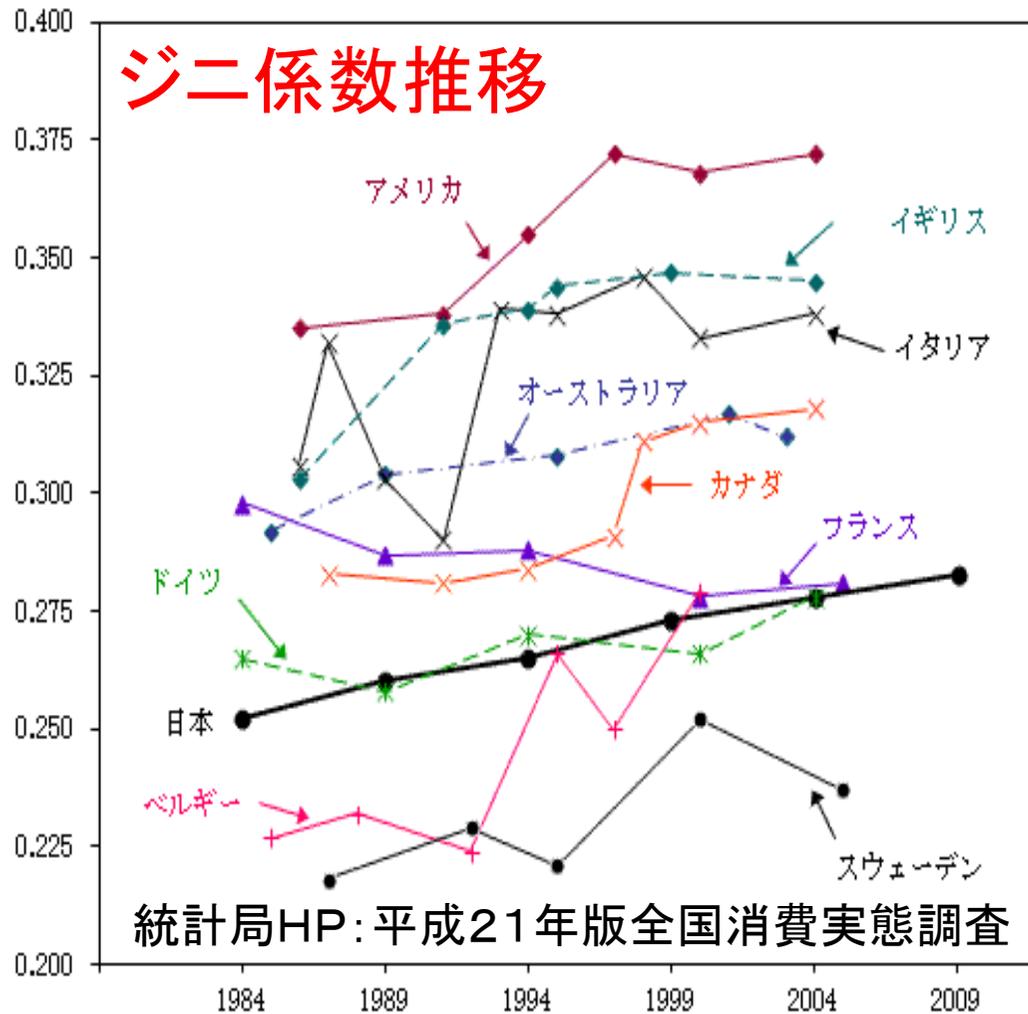
- **地域環境保全**
- 災害に備えた取り組み

などなどニーズに応じてたくさん..
組み合わせもいろいろ...

「したい」ことではなく地域や世界に「求められる」こと
様々な活動をコーディネートしよう！

4 おわりに(環境カウンセラーとしての活動をとおして)

諸問題は個別に起きている事象ではなく、複雑に絡み合っ発生



グローバル化

食糧・エネルギー

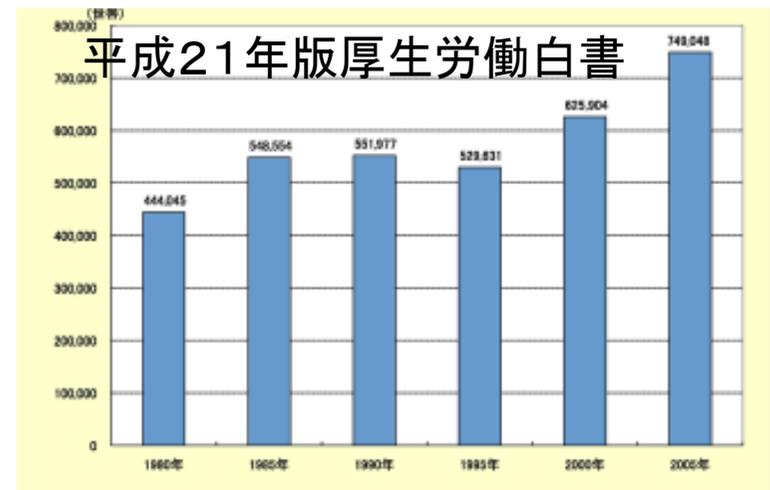
→ お金のある所へ

仕事・労働

→ 賃金の安い所へ

世界中で格差拡大

*不安定な社会



生活に追われ子供の躰に手がまわらない面を実感

4 おわりに(環境カウンセラーとしての活動をとおして)



**みんな笑顔
地域に役立つ活動
喜びをとおして
希望を育む**

いっしょに活動する人募集